

中学校 3年生 技術・家庭科（家庭分野） 学習案内

1 目標

- ・家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けようとする。
- ・家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- ・自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】新しい技術・家庭（家庭分野）（東京書籍）

【副教材】 ハンドノート家庭C 住生活（正進社） 家庭科ワークノート 消費生活・環境（地域教材社）

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・「住まいの役割と安全な住まい方」では、暮らしていくために必要な住まいの機能と、家族が安全に暮らすために大切な住空間の整え方を学び、よりよい住まいの整え方を工夫し、地域との共生についても考えよう。
- ・「私たちの消費生活」では、消費者としての自覚を持ち、商品の適切な選択や購入、計画的な金銭の管理ができるようになろう。
- ・「責任ある消費者になるために」では、消費者として社会や環境のことを考え、持続可能な社会に向けた消費生活が送れるようになろう。

○家庭学習の例

- ・授業で学んだ「住生活」「消費生活」に関する学習内容を生活の中のいろいろな場面で生かしてみよう。
- ・よりよい「住生活」「消費生活」を実践するためのアイデアや実践例をレポート等にまとめよう。
- ・「住生活」「消費生活」に関する生活の知恵や思いに触れる機会を持とう。

○定期テストへの取組の例

- ・技能の定着を図るために、計画的・継続的な練習を重ねよう。

3 評価について

観 点		
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けたかどうかを見ます。	・課題への取り組み ・プリント、ワーク等の記述内容 ・テスト ・作品
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力が養えたかどうかを見ます。	・課題への取り組み ・プリント、ワーク等の記述内容 ・テスト
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度が養われたかどうかを見ます。	・授業への取り組み ・課題への取り組み ・プリント、ワーク等の記述内容

4 学習内容について

月	テスト	単元	評価の規準
4 5 6 7	定期②	<p>■私たちの住生活</p> <p>○住まいの役割と安全な住まい方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もしも住まいがなかったら ・住まいと気候風土の関わり ・健康で快適な室内環境 ・家族の住まいを安全・安心に ・災害への対策 ・持続可能な住生活を目指して 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族の生活と住空間との関わりについて理解している。 ・住居の基本的な機能について理解している。 ・家族の生活と住空間（和式と洋式など）との関わりについて理解している。 ・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について理解している。 ・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 ・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内の空気環境など、家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。 ・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、考え工夫している。 ・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、考え工夫している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住文化の継承について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・室内の空気環境など、家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい住生活を目指して、住居の機能と安全な住まい方について、工夫し創造し、実践しようとしている。
9 10 11	定期④	<p>■私たちの消費生活と環境</p> <p>○私たちの消費生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者としての自覚 ・購入方法と支払方法 ・バランス良く計画的な金銭の管理 ・消費者トラブルとその対策 ・何を考えて決めますか～意思決定のプロセス 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物資・サービスについて理解している。 ・売買契約の仕組みについて理解している。 ・購入方法や支払い方法の特徴を理解している。 ・計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・消費者被害の背景とその対応について理解している。 ・商品（物資・サービス）の選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品（物資・サービス）の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・消費者被害の対応について、課題の解決に主体的に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・商品（物資・サービス）の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

<p>12 1 2</p>		<p>○責任ある消費者になるために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者としてできること～権利と責任～ ・省エネルギーと持続可能な社会 ・持続可能な消費生活を目指して 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者の基本的な権利と責任について理解している。 ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立した消費者としての消費行動について考え、工夫している。 ・自立した消費者としての環境に配慮した生活について問題を見いだして課題を設定し、考え工夫している。 ・自立した消費者としての社会や環境に配慮した生活について問題を見いだして課題を設定している。 ・自立した消費者としての社会や環境に配慮した生活について考え、工夫している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・自立した消費者としての環境に配慮した生活について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・自立した消費者としての社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。
-----------------------	--	---	---